

市長メッセージ(本日の陽性確認者と対策の状況)

【令和3年1月8日発表分】

本日は、明日からの3連休に向け、新たに陽性確認者8名及び関連の状況についてご報告とお願いをさせていただきたいと思えます。

まず、新型コロナウイルス感染症に関し、本日、新たに8名、京丹後市内で陽性確認者が発生した旨、及び新たに4名、入院・療養措置が解除された旨、京都府からご連絡をいただきました。

これで、本日現在、入院又は療養等されている方は、全44名となります。また、今回の8名の陽性確認者については、全員が、昨日までの陽性確認者、濃厚接触者等の関連検査を中心に確認されたものであり、必ずしも感染が個々に独立して広く拡がって確認されている状況ではありません。引き続き、感染者の確認に応じて、京都府においてその都度、それに伴う追加的な濃厚接触者の検査を、個別に行っていただいております。市としまして、今後とも、しっかり京都府と連携して、適切で速やかな対応に尽くしてまいります。

本日は、京都府全体の感染拡大の状況も受け、京都府においてにコロナの対策本部会議が開催され、感染拡大をしっかりと抑えていくとの決意のもと、近く、大阪府、兵庫県とも連携した緊急事態宣言の発令要請についても検討、確認がなされるとともに、緊急事態宣言をされた一都三県への往来の原則自粛など必要な要請がなされた状況です。本市においても、昨日も申し上げましたように、感染の拡大が高齢者層を中心に各世代で断続的に続いており、このような状況をしっかりと受け止め、引き続き、早期の収束に向け全力を尽くしてまいります。

このため、本日は、広く市内の高齢者福祉等の関係施設・組織における各種の感染対策のお願い、支援策について改めて周知を行ったほか、いよいよ本年3月下旬にも開始される全国及び本市内でのワクチン接種に向けた関連予算の提案に向け、市議会の皆さんと調整を進めたところです。

今後とも、京都府、市議会とも連携し、適時かつ速やかに、必要な措置を全力で講じてまいります。

大切なことは、どんなときでも、どんな生活の場面の中でも、感染予防の重要性

を常に自覚し、普段の生活の中でより一層、感染予防をしっかりと徹底することです。

とりわけ、高齢者層、シニア世代の皆様には、感染の広がりも踏まえ、密が想定される外出は避ける、不要不急の厳格なご判断、自粛をしっかりと行っていただきますこと、心よりお願いをいたします。もちろん、高齢者世代に限らず、発熱があれば外出しない、体調と相談して判断する、ことなどはもとよりです。そして、普段からこまめな換気と保湿に心がける、会食で感染が広がるケースを防ぐため、飲食時の大声を抑えるなどの予防エチケット・ルール、ガイドライン遵守は徹底ください。そして、全体を通じて、とりわけ、高齢者や基礎疾患のある方への一層厳格な配慮は、徹底的に行っていただきたいと思っております。

なお、発熱や咳等の症状が続く場合、息切れ、強いだるさ、高熱のいずれかの症状がある場合には、すぐにかかりつけ医に、又はかかりつけ医がおられないとか、休日、夜間のご相談は、まずお電話にて「新型コロナ医療相談センター」(電話は京都075-414-5487、です。繰り返します、京都075-414-5487です。)にご相談してください。本相談センターの連絡先は、市役所ホームページのコロナ特設サイト又は市役所広報誌・広報京丹後 12月号、1月新年号裏表紙などにも記載しておりますのでご覧ください。

そして最後に、ぜひともお願いしていることですが、心を込めて繰り返しお伝えいたします。感染者の方またそのご家族、関係者を巡り、人権侵害になるようなこと、例えば、探し出し、誹謗、中傷、うわさ話などは、決して私たちとして行わない、ということです！むしろ、感染者の健康回復をご一緒に応援していただき、行政としても全力でこのことを守り、ご支援をしております。市民の皆様にもどうぞよろしくお願いたします。

引き続き、市民みんなで感染予防対策、その徹底に取り組み、一丸となってこの難局を乗り越えましょう！

令和3年1月8日

京丹後市長 中山 泰